

## 2 ミヤマウズムシ

(ヒラタウズムシ科)

兵庫県ランク:要調査

*Phagocata vivida*

環境省ランク:指定なし

### 種の概要

北海道(大雪山以南)、本州、四国、九州、朝鮮半島、ロシア沿海州、中国東北部に分布。体長20mm以下で細長い。体の背面は灰色から灰黒色、頭部左右にとがった触角があり、2眼(眼の周囲に小さな白域あり)。生物学的水質階級の貧腐水性域の指標種の1つ。

### 主要な選定理由

人為性			生息環境の特殊性		学術性		
個体数激減	分布域に影響	営利目的捕獲	特殊生息環境	地域的孤立	分布が極限	分布の限界	希少
			○	○			○

### 県内分布

神戸市、猪名川町、豊岡市、養父市、香美町

養父市(氷ノ山)の生息情報は正確な確認場所が不明であるため、分布図には反映していない。

### 県内における生息状況及びその他特記事項

Bから要調査に変更。県内での明確な記録としては氷ノ山や香美町の兔和野のカツラの水湧泉域、県東部などがある。生息域は標高500m以上の河川上流ないし源流域の冷たい山地溪流に限定されるが、低地でも冷泉に出現する可能性はある。

### 保護上の留意点

冷水域に生息する狭適温性種で水質の汚染に弱く、源流部の開発や水質汚染に注意が必要。



【執筆者】 本庄四郎